

西海警察署協議会令和7年度第2回会議議事概要

日 時	令和7年7月24日（木）13時50分～15時35分
場 所	西海警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 永野会長 安藤委員 中坂委員 藤木委員 増山委員</p> <p>2 警察署 伊東署長 古井田副署長 長岡刑事生活安全課長 高野地域交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 提出意見に対する推進状況について 署長から、前回の定例会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) より一層の警察活動に関する広報活動の強化について ア SNSを通じた広報発信活動の強化を推進した。 昨年同時期との広報発信数の比較 西海市公式LINEへの記事掲載数の増加を依頼 イ マスメディアを通じた広報発信活動を推進した。 期間中、長崎新聞に西海署の各種活動を紹介する4件の記事が掲載。 ウ キャンペーン活動を実施した。 市内の商業施設において各種防犯ボランティア団体と共にキャンペーンを実施</p> <p>2 令和7年4月から6月までの業務重点推進結果について 署長、刑事生活安全課長、地域交通課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 犯罪抑止対策の推進について ア 刑法犯被害抑止対策を推進した。 (ア) 西海警察署管内における刑法犯認知・検挙状況 (イ) 見せる警戒・パンフレット配布等を駆使した抑止対策 イ 犯罪なく3（さん）ば運動推進モデル地区の指定を実施した。 大島町をモデル地区に指定して、指定書交付式を実施</p> <p>(2) 児童などに関する保護活動の推進及び高齢者の交通事故防止について ア 児童などに関する保護活動を推進した。 (ア) 登下校時間帯における通学路における見守り活動など 地域ボランティアや学校関係者、交通安全協会指導員と合同した通学路における見守り活動や登下校指導の実施 (イ) 園児などに対する交通安全教室 イ 高齢者の交通事故防止活動を推進した。 (ア) 令和7年6月末までの交通人身事故発生状況 (イ) 高齢者の交通事故防止 交通安全チラシ、ミニ広報誌の配布などによる交通事故防止の呼びかけ</p>

	<p style="text-align: center;">交通違反取締まりの強化 夜間歩行中の高齢者に対する反射材などの配布 高齢者に対する交通安全講話の実施</p> <p>(ウ)関連する交通人身事故(令和7年4月～6月)</p> <p>(3) 梅雨期に向けた防災対策について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 管内の実態把握等を実施した。</p> <p style="padding-left: 40px;">(ア) 災害危険予想箇所実施調査(5月22日)</p> <p style="padding-left: 40px;">(イ) 装備資機材使用訓練(6月12日)</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 災害関係機関との連携を推進した。</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 防災意識の高揚に向けた広報活動を実施した。</p> <p style="padding-left: 20px;">エ 災害発生時の迅速・的確な対応準備を推進した。</p> <p>3 業務推進計画について</p> <p style="padding-left: 20px;">署長、刑事生活安全課長、地域交通課長から、次のとおり説明があった。</p> <p style="padding-left: 40px;">(1) 夏休み期間等における少年の非行防止、福祉犯被害の未然防止活動</p> <p style="padding-left: 40px;">(2) 夏期における水難事故防止対策</p> <p style="padding-left: 40px;">(3) 高齢者の交通事故防止</p> <p style="padding-left: 40px;">(4) 台風期に備えた防災対策</p> <p>4 速度取締り指針について</p> <p style="padding-left: 20px;">地域交通課長から、次のとおり説明があった。</p> <p style="padding-left: 40px;">(1) 西海警察署の速度取締り重点</p> <p style="padding-left: 40px;">(2) 西海警察署管内における交通人身事故実態</p> <p style="padding-left: 40px;">(3) その他の交通指導取締り要点</p>
提出意見	<p>○ 関係機関と協力しての各種パトロールの強化</p> <p style="padding-left: 20px;">夏休み期間中、ボランティア団体や少年補導員と連携して、補導活動を進め、非行の未然防止を行うとともに、高齢者の見守り活動、交通安全活動についても、推進してもらいたい。</p>